

一本の糸から生まれる
いくつものドラマ
次世代の夢や文化の創造も
私たちの仕事



株式会社 ショーワ

711-0937 岡山県倉敷市児島神田町2006
<http://www.showatex.co.jp> 086-472-8181

営業 / 企画 / 生産管理 / 製造オペレーター
在籍する職種 織布オペレーター / 染色オペレーター
品質管理 / 事務

着る人を幸せにする、 テキスタイル作りを目指して。

卓越したデザインセンスと、それを見事にカタチにする技術力を持つショーワ。明治38年には既に織物業を営んでおり、同39年には製造する織物が賞を受賞するなどしていたといいます。そして、「児島地区の特徴である綿織物を作ることで、地場産業の育成と雇用創出を目指したい」という思いから、昭和16年に現在の会社である株式会社ショーワが設立され、それまでの白生地 of 機屋から、先染め織物の自主企画から製造、販売まで一貫生産を行う企業となりました。昭和52年には、デニム生産には不可欠な中白の糸を作るためのロープ染色機の設備を自社開発し、染め・織り・仕上加工まで一貫生産できるデニム製造企業となりました。

現在では、企画、生産、販売の各段階において、自分達で考え、自分達で行動することで他者に真似のできないものづくりを強みとしています。2009年にはバリの世界的な生地見本市「ブルミエール・ヴィジョン」で、染めることができないと言われていたウールを染めた「ウールデニム」が約10万点の応募の中からハンドル賞を受賞するなど、世界の

大手メゾンからも高く評価されています。近年では、2017年に、ナイロンの強さ、柔らかさを持ちながらも、インディゴ染めの立体感のある新しいデニム生地「ナイロンデニム」を開発し、特許を取得しました。このように長年に渡り受け継がれた技術力を活かして、できないことを可能にしていって、常識にとらわれないものづくりに挑戦し続けています。



新しく開発した「キューブラデニム」を使用して仕立てたワンピース。キューブラのロープ染色にも初めて成功しました。しなやかで光沢があるのが特徴です。